



冬の水道※トラブル対策

気温が下がると
こんなことがあります

水道管が凍った後に、黄色や茶色のごった水が出ることがあります。これは、凍ったときに水道管内の鉄さびがはがれて、溶けた後に流れ出るためです。にごりが一時的な場合は問題ありません。

1

凍結を防ぐための対策

凍結防止対策

露出している水道管や蛇口には布などの保温材を巻き、その上からビニールテープなどをしっかり巻いて、水道管の凍結防止対策をしましょう。



凍結してしまったら…

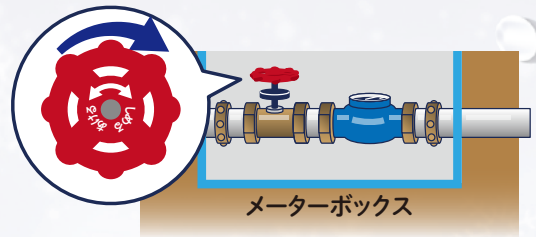
自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルをあて、ぬるま湯をかけて溶かしましょう。



2

もし凍結で水道管が破裂してしまったら!

凍結により水道管が破裂していたら、メーターボックスの中のバルブを閉めて(右に回す)水を止めるなど、応急処置をしてから、指定工事店へご相談ください。

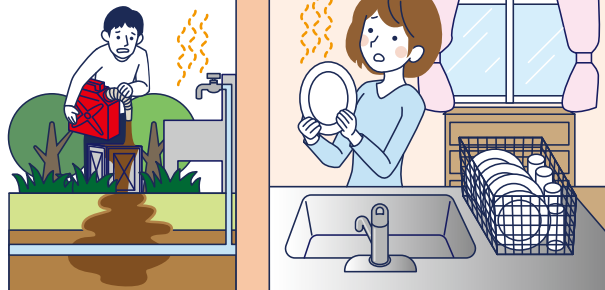


※メーターから宅地内までの水道管の交換などについては、指定工事店にご相談ください。

宇都宮市 給水装置 指定工事店一覧 [検索](#)

冬のストーブ給油時の“こぼれ”にご注意!

地面に灯油がこぼれると、地中の水道管まで染みこみ、水道水が油臭くなることがあります。灯油がこぼれたときは、すぐにその部分の土を入れ替えることをおすすめします。



お問い合わせ先

道路からメーターまでの水道管の破裂について

水道管理課
配水管理センター ☎616-1331

メーターの破損について

サービスセンター
計量グループ ☎633-3188

においなど水道水の水質について

水道管理課
水質管理室 ☎674-1399

“浄化槽”は維持管理が大切です

～維持管理に必要な3つの約束を守っていますか？～

清掃

浄化槽に汚泥がたまると、水質悪化や悪臭の原因となります。市の許可を受けた浄化槽清掃業者に、毎年1回以上、汚泥のくみ取りや洗浄を依頼してください。

清掃業者一覧



保守点検

浄化槽の機能を維持するため、市に登録している保守点検業者に、装置の点検や消毒薬の補充を依頼しましょう。一般家庭の浄化槽は、4か月に1回以上点検が必要です。

保守点検業者一覧



浄化槽は、正しく維持管理をしないと機能が低下し、河川等を汚す原因となります。大切な水環境を守るため、**法律で義務付けられた3つの維持管理**を必ず実施しましょう。



法定検査

浄化槽の機能が十分発揮できているか確認するため、保守点検業者に依頼し、水質検査を毎年1回受けてください。

上下水道局ホームページから業者一覧がご覧になれます。

宇都宮市 浄化槽 業者一覧

検索

生活排水課 管理グループ

問

☎633-2001

飲食店の皆さんへ

“グリーストラップを設置したから大丈夫”ではありません!

定期的な清掃しないとグリーストラップの機能が低下し、排水設備の詰まりや悪臭などが発生しやすくなります。グリーストラップは、定期的な清掃しましょう。

最後の槽に油が来たら、その前の槽までの清掃頻度を上げよう!

- ①1槽目のバスケットの清掃は毎日1回行いましょう。
- ②2槽目の上にとまる油脂分は、少なくとも1週間に1回除去しましょう。
- ③底にとまるごみ等は、少なくとも1か月に1回除去しましょう。
- ④トラップ内部は2か月から3か月に1回清掃しましょう。

注：容量計算で清掃周期を決定している場合は、周期を守って清掃しましょう。
※すくった油・清掃時のごみ等は、産業廃棄物として適正に処理しましょう。

ごみなどをとる

3槽目への油流出を止める

きれいな水を下水管へ流す

1槽目 2槽目 3槽目

排水の流れ



グリーストラップ清掃前



グリーストラップ清掃後

下水道管理課 管理グループ

問

☎633-3392